

平成24年度「環境保全戦略講座（環境アセスメント分野）」



エネルギー問題と 環境アセスメント



みんなで学び、考えよう！

環境保全のために、私たち市民が『環境アセス』でできること

開発と環境保全、ともに実現するためにはどうしたら良いでしょうか。

環境アセスメントは、政策、立地、設計それぞれ段階で、事業を環境に配慮したものにしていくための制度です。環境への影響を、事前に調査し、予測、評価します。その調査項目や方法、結果は公開され、市民や自治体などの意見を反映させながら行われます。市民活動は環境アセスメントをどのように活用したら良いのか…この講座では『エネルギー問題』を切口に学び、考えます。

10月27日(土)、11月11日(日)

9時30分～17時

*原則、両日参加とさせていただきます。

11時～16時30分

会場 新大阪丸ビル新館 会議室

(大阪市東淀川区東中島1-18-27 最寄駅:JR新大阪駅)

定員 30名 (先着順・要申込)

参加費 1,000円(全回通じ)

対象 NPO・NGO、企業や行政の関係者、学生
環境問題に関心のある人等。

一般市民向けの講座です。

専門家が分かりやすく最新情報と課題をお話します。

主催



独立行政法人環境再生保全機構
地球環境基金部

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8階
TEL: 044-520-9505 HP: <http://www.erca.go.jp/jfge/>

「地球環境基金」は、国内外の民間団体（NGO・NPO）が行う環境保全活動への資金の助成や人材育成、情報提供等の支援を行っています。



協力
(問合・
申込先)



あおぞら財団
The Aozora Foundation

公益財団法人 公害地域再生センター

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 あおぞらビル4階
TEL: 06-6475-8885 FAX: 06-6478-5885 HP: www.aozora.or.jp

あおぞら財団は公害地域の再生をめざして活動するNPOです。
西淀川大気汚染公害裁判の和解金の一部を基金として1996年9月に設立しました。

■ 1日目 10/27 (土) 9:30~17:00

■ 2日目 11/11 (日) 11:00~16:30

9:30

11:00 講義：持続可能なエネルギー政策の選択へ
～世界のアセスと日本の課題～
・実は少ない！？日本の法アセス実施件数
・簡易アセスの必要性
・エネルギー政策選択と
戦略的環境アセスメント(SEA)

11:00

講師：原科幸彦さん
(千葉商科大学教授/東京工業大学名誉教授/
国際環境評価学会 (IAIA) 前会長/
環境アセスメント学会理事/工学博士)

車設における環境配慮

講師：倉阪秀史さん
(千葉大学大学院教授/環境アセスメント学会理事)

12:30

12:20

13:30 話題提供：住民からの環境アセスメント
・事例で紹介 良いアセス/悪いアセス
・事例で紹介 市民からのアセス提起

13:30 現場で学ぶ 環境アセスメント

- ・堺港発電所PR館『エルクールさかいこう』とメガソーラー『堺太陽光発電所』見学
- ・『堺港発電所』の事例紹介
～環境負荷を大幅に低減する
コンバインドサイクル発電方式（天然ガス）へのリプレースにおける
最新アセスメント事例～

講師：傘木宏夫さん
(NPO地域づくり工房代表/環境アセスメント学会理事)

ワークショップ：エネルギー政策選択における
SEAの実施提案書をつくろう
・グループで議論し提案書にまとめます。

お話：関西電力株式会社 環境室
注:堺港発電所内の見学はありません。

コーディネーター：傘木宏夫さん、あおぞら財団

16:00 バス移動

16:30 終了

17:00 終了 新大阪駅にて解散
交通事情等により、終了（解散）時刻は
変更する場合があります。

会場 新大阪丸ビル新館会議室
最寄駅：JR新大阪駅、地下鉄御堂筋線新大阪駅
* JR新大阪駅東口徒歩5分

■ 問い合わせ・申し込み

参加について *参加する日に○印
*原則両日参加。両日参加する方を優先します。

10/27 (土)

11/11 (日)